



OPEN

Red Hat を使用して 3 つの主要な IT
の柱でのイノベーションと成長を実現

YOUR

POSSIBILITIES

目次

1

はじめに

はじめに	3
3つの主要なITの柱を支えるために 役立つもの	4

2

強固な基盤を築く

イノベーションはインフラストラクチャ から始まる	5
標準運用環境 (SOE) を見つける	6
DIY ソリューションとエンタープライズ 向けソリューション	6
Red Hat のサポート内容: エンタープライズ 向けソリューションでより多くのこ とを行うために	7

3

より価値の高い業務に注力できるよ う IT 部門を解放する

自動化によってビジネスのやり方を再定 義できる	9
自動化ファーストの方針を採る	10
Red Hat のサポート内容: 自動化に適し た強固な基盤を構築するために	11

4

アプリケーション開発の モダナイゼーションを 容易にする

複雑さが軽減されたモダナイゼー ションを可能にするサービスを見つける	12
クラウドでのサービスを見つける	13
Red Hat のサポート内容: アプリケー ション開発を加速するために	14

5

まとめ

IT 部門を成長促進の主要な貢献者にする	16
----------------------	----

はじめに

現在の世界では、従来型のワークロードおよびアプリケーションから新しいテクノロジーの統合やデプロイまで、ビジネス価値創出の可能性は IT 部門全体に存在しています。

つまり、IT 部門はビジネス全体の成長に大きく貢献し、イノベーション、効率性、生産性を向上させることができます。要するに、IT 部門は競争上の優位性を獲得する上で極めて重要です。

ビジネスのイノベーションと成長の要件に迅速に対応する場合でも、オープンソースやハイブリッドクラウドのテクノロジーを使用する場合でも、IT チームには、新しい機会が生じたときに手法やデプロイ方法を自動化し標準化するツールを使用できるよう、単一のソリューションに縛られることのない柔軟性と自由が必要です。

しかし、そのような最適化はスイッチを切り替えるような簡単なものではありません。これには、先進的なハイブリッドクラウド戦略の中で堅牢で柔軟かつ効率的な IT 運用を開発するという複雑なタスクが含まれます。企業は IT 部門がビジネスをサポートするために必要なリソースを使用できるようにしなければなりません。自社の IT のア

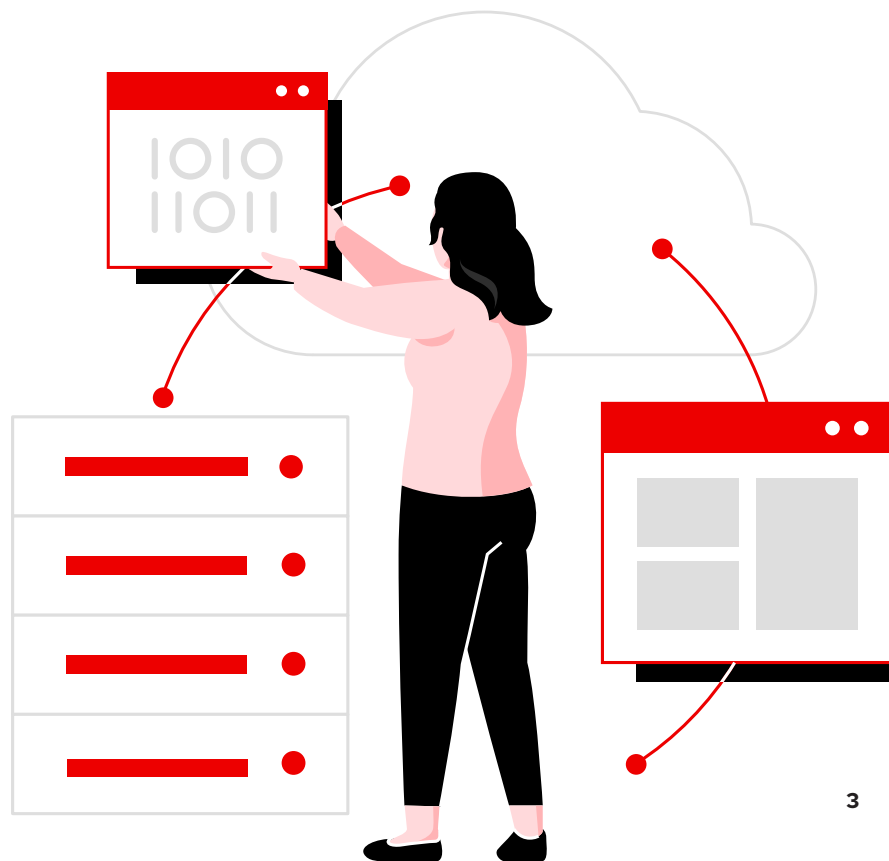
ジリティがより大規模な組織との競争にどれだけ役立つかを明確にする必要があります。複数のツールセットとベンダー・ソリューションの管理方法を理解する必要があります。そして、これまでに獲得している IT の運用効率を利用してイノベーションに注力し、リーダー陣の支援を受けて、IT をイノベーションの中心として位置づける必要があります。

これは簡単なことではありません。特に、すべて社内で行っている場合や以前に同様の移行を試みて挫折したことがある場合、思い通りに拡張できないことがわかっているオープンソース・ソリューションを利用している場合はなおさらです。

これらすべての要因から、移行は非常に困難なものに思えるかもしれません。

しかし、最終的にはそれだけの価値があります。テスト済みで信頼できるエンタープライズ向けテクノロジーを使用することで、ハイブリッドクラウド戦略に効率性とセキュリティを組み込み、長期的にコストを削減できます。

その過程で必要なのは、信頼性がテストで確認されているパートナーです。



Red Hat の目標は、お客様がビジネスの課題を解決し、情報に基づいた意思決定を行う支援をすることです。その内容は以下のとおりです。

- 業界をリードするインフラストラクチャで強固な基盤を確立する
- 自動化を通じてより価値の高い業務に注力できるよう IT 部門を解放する
- Kubernetes とクラウドサービスを通じてアプリケーション開発をモダナイズする
- セキュリティに重点を置きながら市場の要求に迅速に対応するために、前述のいずれかまたはすべてを実行する
- 使い慣れたテクノロジー、ツール、サービスとの単純な統合を実現する広範なパートナーエコシステムのサポートを得る

コミュニティがサポートする無料のソフトウェアではなく、Red Hat のサブスクリプション・ソフトウェアを使用する企業は、100 ユーザーあたり 17,195 ドルの利益を獲得しています¹。

¹ IDC ホワイトペーパー (Red Hat 後援) 「[無料版と比較したレッドハットソリューションのビジネス価値](#)」、Doc#US47607721、2021 年 4 月。



3つの主要な IT の柱を支えるために役立つもの

多くの IT 部門にとって、モダナイゼーションの成功は、インフラストラクチャ、自動化、アプリケーション開発という 3 つの主要な領域にかかっています。

この e ブックでは、これらの各領域を精査し、各カテゴリにおけるビジネス上の課題の解決に役立つツールと戦略について説明します。

また、企業が選択するデプロイメントとインストールを IT 部門に統合するために、主要なハードウェア、ソフトウェア、システムインテグレーター、ソリューション・プロバイダー、サービスプロバイダーの各パートナーからなるグローバルエコシステムと Red Hat とのつながりがどう役立つかについても説明します。



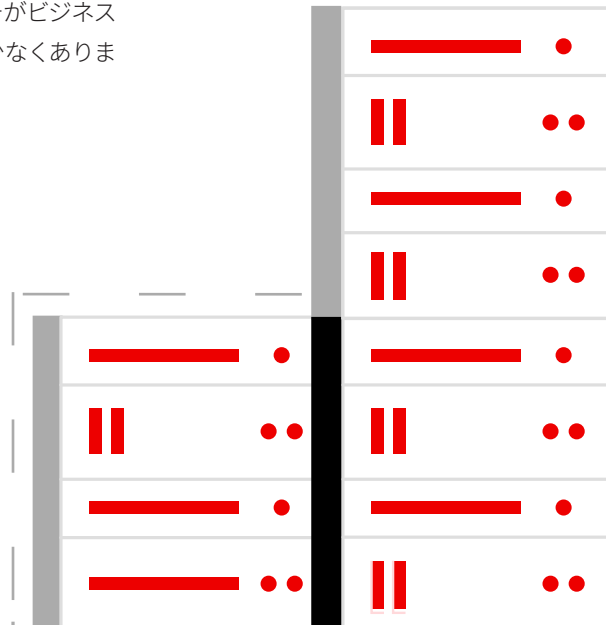
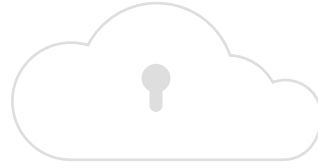
イノベーションはインフラストラクチャから始まる

2

**強固な基盤がなければ
イノベーションを起こす
ことはできません**

すべてのシステムが共通の基盤を共有していれば、システムは機能単位で個々に独立することなく、必要に応じて各種サービスを提供できます。また、IT リソースをインテリジェントに共有できるため、より少ないハードウェアでより多くの作業を行えるようになります。

IT 環境の設計、管理、運用に対する時代遅れのアプローチがビジネスの妨げになるケースは少なくありません。



**インフラストラクチャが
手に負えないほど複雑に
なっているという状況が見
られますか？**

もしそうなら、それはあなただけではありません。多くの組織はオペレーティングシステムとそのバージョン、サーバーのハードウェア構成や、管理ツールなどを複雑な迷路のように組み合わせながら成長してきました。そのため多くの場合、相互運用性の問題、複雑な管理や手間のかかるプロセスを処理するために熟練した大きな IT チームが必要となっています。また、数十年前に作成されたレガシープロ

セスは、競合がデジタルネイティブなビジネス向けに作成されたツールを使用している間にも、今もなお存続しています。

そのような状況から生じるのが、時間のかかるプロビジョニング、ダウンタイムの増加、セキュリティとコンプライアンスのギャップの拡大です。そうした環境では、ビジネスに必要なサービスを、求められる効率とスピードで提供できないこともあり得ます。



標準運用環境 (SOE) を見つける

SOE は、標準運用環境、つまり IT 部門が標準ビルドとして定義した、特定のコンピュータ・オペレーティング・システムとソフトウェアのコレクションです。

SOE は、管理しているコンピュータが多く、複雑さを軽減したい場合に役立ちます。SOE を使用すると、IT チームはサーバーとワークステーションのデプロイメントおよびメンテナンスを自動化できます。また、オペレーティングシステムを標準化することで、ワークロードがどこで実行されていても一貫して運用できるようになります。

SOE の重要性を理解するために、先進的なエンタープライズが管理するサーバーやワークステーションの数を考えてみましょう。その数は数千から数万にも上ります。

これらのシステムを手動あるいは半自動の操作で行うとコストがかかり、ミスも発生します。標準化されていない場合、IT チームは複

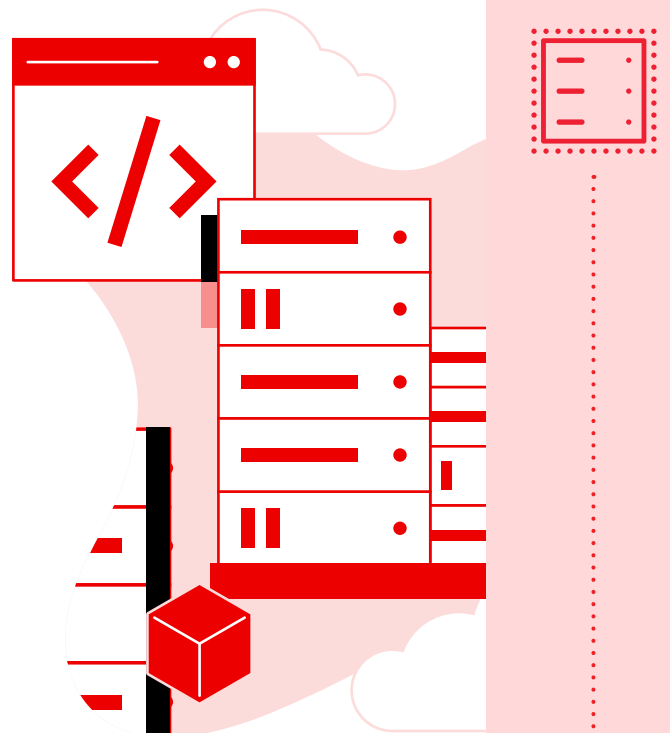
数のプラットフォームのデプロイやメンテナンスのために、カスタムスクリプトを作成せざるを得ません。一貫性のない環境では複雑なメンテナンス作業が必要になるため、かかる時間とコストが増加します。また、それを行うスタッフのトレーニングやサポートもより高額かつ複雑になります。

DIY ソリューションとエンタープライズ向けソリューション

Linux® のような多くのオープンソースベースのオペレーティングシステムは、無料でデプロイすることも、Red Hat のような企業を通じてエンタープライズ向けにパッケージ化し標準化することもできます。一部の組織では無料のデプロイが選択肢になる可能性があります。有料のエンタープライズ向けオペレーティングシステムを使用すると、DIY アプローチを使用した場合には利用できないサポート、より優れた管理、標準化されたセキュリティなどのメリットが得られるため、長い目で見ればコストを節約できます。

[詳細はこちら](#)

[成功するための Linux 環境管理の方法を見る](#)





Red Hat のサポート内容：エンタープライズ向けソリューションでより多くのことを行うために

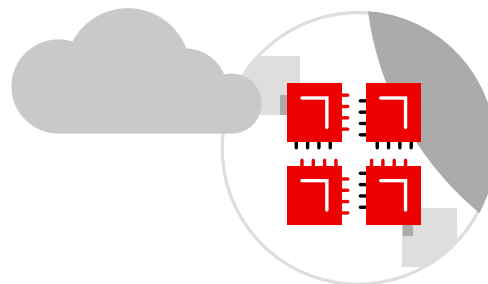
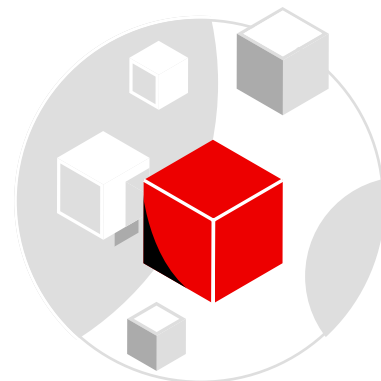
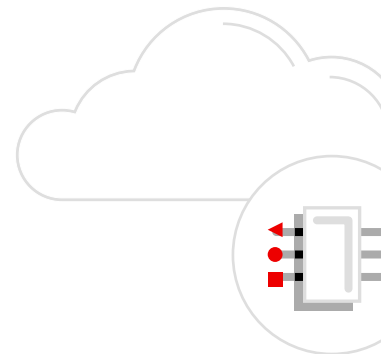
Red Hat® Enterprise Linux は、世界をリードするエンタープライズ向け Linux プラットフォームであり²、全業界のあらゆる規模の企業において、世界で最も成功している数万のビジネスアプリケーションの基盤になっています。

[Red Hat Enterprise Linux](#) は数百のパブリッククラウドプロバイダーおよびサービスプロバイダーによる認定を受けており、安心感のあるクラウド環境への移行をサポートします。

Red Hat Enterprise Linux へのアドオンである [Red Hat Smart Management](#) は、物理環境、仮想環境、クラウド環境、エッジ環境、さらには接続されていない環境であっても、あらゆる Red Hat Enterprise Linux インフラストラクチャを大規模にプロビジョニングし維持管理するように作られたインフラストラクチャ管理ソリューションです。SOE の定義とデプロイから環境全体へのパッチ適用、システムのアップグレードや廃棄まで、繰り返しタスクを効率化することでシステム管理を単純化します。Red Hat Smart Management には、Red Hat Satellite と新しいクラウド管理サービスが搭載されています。これらには脆弱性、コンプライアンス、およびシステム比較のためのサービスが含まれており、企業の環境のニーズに最適な管理ソリューションを柔軟に選択できます。

Red Hat Enterprise Linux の成功を基に構築された Red Hat OpenShift® は、有数のエンタープライズ向け Kubernetes プラットフォームです。³

Red Hat OpenShift は、深い専門知識に基づいてサポートされた、安全性の高い Kubernetes プラットフォームを必要とする組織には一番の選択肢です。Red Hat OpenShift はコンテナのライフサイクルを自動化し、コンテナパイプラインにセキュリティを組み込み、DevOps チームをサポートします。Red Hat OpenShift は、ハイブリッド クラウド、マルチクラウド、およびエッジのデプロイメントを管理するフルスタックの自動運用機能を備えたエンタープライズ Kubernetes コンテナ・プラットフォームであり、開発者の生産性を高め、イノベーションを促進するために最適化されています。

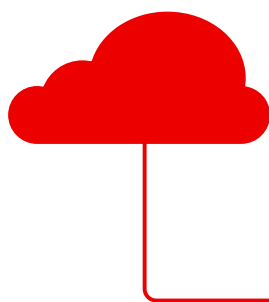


² Red Hat 顧客データと[フォーチュン 500 リスト](#)、2021 年。

³ [The Forrester Wave™](#)：マルチクラウドコンテナ開発プラットフォーム、2020 年第 3 四半期、2020 年 12 月。

このインフラストラクチャの強みは、Red Hat のパートナーエコシステムによってさらに強化され、Red Hat Enterprise Linux で認定されたパートナー・ソリューションを使用して一貫した IT 基盤を単純化することで、組織が複数のプラットフォーム管理という複雑性に対処できるようになります。これにより、企業の IT 環境間ですでに使用しているテクノロジーとの統合がスムーズになります。

Red Hat とそのパートナーはどちらも Red Hat テクノロジーのコンサルティングサービスを提供しており、インフラストラクチャの計画、アップグレード、スケーリングにおいてビジネスの中断を最小限に抑えられるよう支援します。また、企業はマルチクラウド・インフラストラクチャをマネージドサービスとして提供することで設備投資を排除し、成長に合わせて費用を調整することができます。



セキュリティを考慮したインフラストラクチャ

エンタープライズ向けに強化されたバージョンのオープンソースソフトウェアの場合、脆弱性が認識されるとすぐにエンジニアチームがパッチを適用します。

エンタープライズグレードのインフラストラクチャは、セキュリティの脆弱性をもたらすヒューマンエラーの可能性を低減するレベルの一貫性を備えています。

適切なインフラストラクチャを選択することで、組織のあらゆるところにセキュリティの考え方を組み込むことができます。

自動化によってビジネスのやり方を再定義できる

3

IT コンポーネントとタスクは人間の処理能力を超える速度で増殖する

あなたの組織は、機能不全を防ぐことに時間をかけすぎていて、イノベーションに十分な時間をかけられないではありませんか？これはよくある問題です。

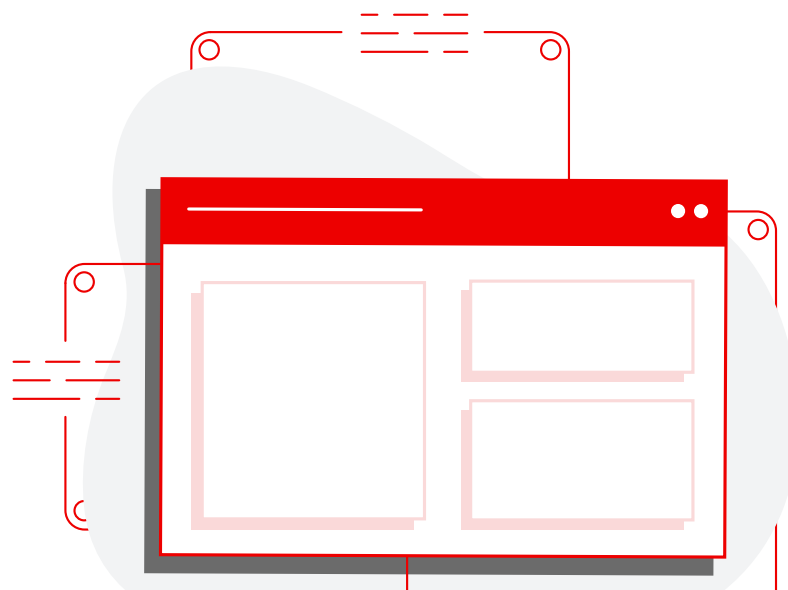
IT 運用チームは、複数のプラットフォームや複雑なテクノロジーレイヤーを使用して構築された、複雑な IT アーキテクチャを管理しています。また、レガシーな管理ツールには限界があります。そうした環境では個々のシステムを個別にコントロールする必要があり、プロプライエタリーな言語を使わなくてはならず、既存のユースケースを拡張することもできません。その結果、チームの時間とエネルギーの大半が手作業に費やされ、イノベーションや成長が妨げられてしまいます。

自動化はあらゆる場面において、コスト削減のための手段から戦略的な必須事項へと進化しています。データセンターからネットワークのエッジに至るまで、自動化は IT がインフラストラクチャ、アプリケーション、ネットワーク、コンテナ、セキュリティをサポートするのに役立ち、増

加したデータボリュームの管理にも不可欠です。自動化は単なる新しいテクノロジーの導入ではありません。自動化を成功させるには組織内の文化的変化も必要です。

自動化の実装は、個々のチームが組織内で個別に分離した自動化を行うのが原因で、断片的なものになることがよくあります。これは、特定のチームにとって短期的には時間とコストを節約できるかもしれませんが、異なる自動化ツールが互いに通信できない場合、それ自体が非効率を生み出す可能性があります。

そこで、自動化へのアプローチを計画する際は企業全体を対象としましょう。さまざまな IT 部門が自動化を標準化し、ユーザーがさまざまな方法で自動化を再利用できるプラットフォームを使用すると、小規模な自動化プロジェクトから始められるうえ、企業にとって最も理にかなったタイミングで拡張することが可能になります。



エッジコンピューティングとは

エッジコンピューティングは、ユーザーやデータソースに物理的に近い場所で行われます。これによって待機時間が短縮され帯域幅が節約されますが、クラウド・コンピューティングの能力を必要とするアプリケーションの複雑さが増す可能性があります。





自動化ファーストの方針を採る

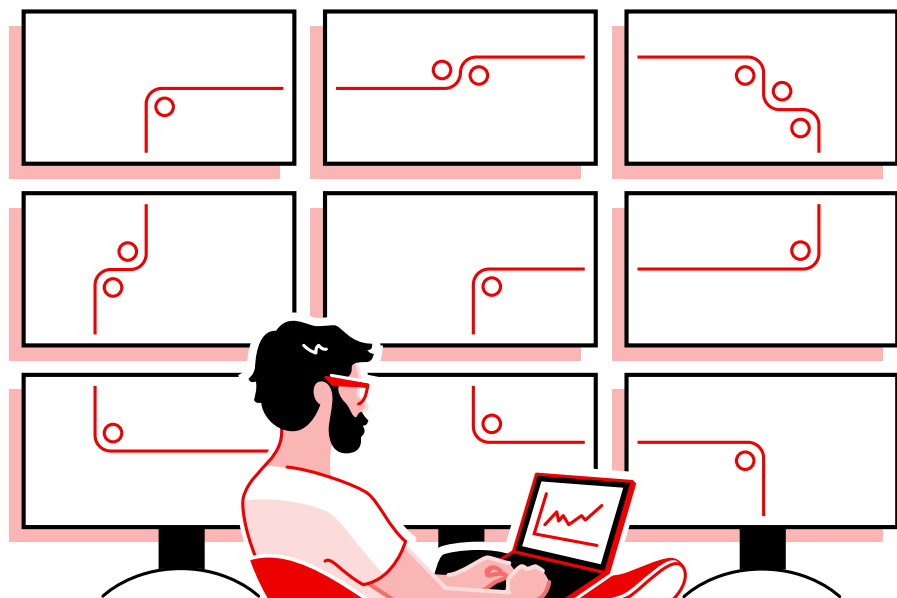
自動化ファーストの方針を採ることで、動的に変化する現在のビジネス環境に対応するために必要なアジリティと効率性を得ることができます。

以下の方法で自動化ファーストのアプローチを開始しましょう。

- ・ 従業員の創意工夫と創造性を重視する
- ・ 従業員に繰り返しタスクではなく、手間のかかる複雑な問題を解決するように指示する
- ・ 組織内の摩擦を軽減する

冗長で日常的なタスクの自動化により、組織は新しいアプリケーションとサービスの迅速で信頼できるロールアウトを実現し、ヒューマンエラーの可能性を減らしてセキュリティとコンプライアンスのリスクを軽減し、運用コストを削減できます。さらに、IT スタッフと予算を、よりビジネス価値の高い業務に充てることができるようになります。

さらに詳しく見ていく準備
ができれば
IT エグゼクティブのため
の自動化ガイドを読む



Red Hat のサポート内容: 自動化に適した強固な基盤を構築するために



Red Hat Ansible® Automation Platform: 構成、プロビジョニング、ワークフローのオーケストレーション、アプリケーションのデプロイ、およびライフサイクル管理を自動化します。

Red Hat Ansible Automation Platform はエージェントレス・テクノロジーを使用しているため、自動化の実装が容易になり、管理対象のマシンのバックグラウンドでソフトウェアを実行する必要がありません。また、他の多くのオプションとは異なり、Red Hat Ansible Automation Platform は IT インフラストラクチャ全体を自動化するのに役立ちます。

Red Hat とそのテクノロジーパートナーのエコシステムは、Red Hat Ansible 認定コンテンツを提供し、戦略的な自動化ソリューションを自信を持って構築できるよう支援します。100 を超える Red Hat Ansible 認定コンテンツコレクションと、Red Hat パートナーによって開発およびサポートされている数千の

モジュールがあります。これらの認定済みコレクションおよびモジュールは、主要なソリューションがすぐに使用できる「Ansible 対応」であることを保証し、パートナーと顧客が Ansible コンテンツと Playbook を構築してアプリケーション、ネットワーク、セキュリティ、クラウド、インフラストラクチャ、およびネットワークエッジ製品にわたり自動化をスケーリングできるようにします。

また、マイクロソフトとの提携を通じて提供される [Red Hat Ansible Automation Platform on Microsoft Azure](#) は、Azure に料金を支払うことで購入できるマネージドオプションであり、お客様の予算内のクレジットを使用できます。

セキュリティを考慮した自動化

パッチの適用を自動化することで見落としや遅れが少なくなり、脆弱性がより迅速かつ慎重に解消されるようになります。

数万のエッジデバイスを構成する場合、自動化によって各デバイスのセキュリティ脆弱性が均等にテストされるようになります。

セキュリティの脅威を検出して軽減するツールに自動化を統合することで、応答が自動化され、人間の反応を待つ必要がなくなります。

4 複雑さが軽減されたモダナイゼーションを可能にするサービスを見つける

従来のアプリケーション開発と先進的なアプリケーション開発の違いは、同一のツールの機能や速度が向上したバージョンを使用することだけではありません。

コンテナ化などの新しいツールやテクノロジーを実装して可搬性、柔軟性、アジリティを備えた開発を実現し、新たな手法、プロセス、文化を導入してメリットを最大化することです。

しかし、このようなアジャイルで先進的なアプリケーションの作成は簡単ではありません。通常は、コンテナ化されたインフラストラクチャへの投資と、それを管理するための専門的なスキルを持つ人材が必要になります。古いモノリシックスタイルで設計されたレガシーアプリケーションを使用している場合、それらのレガシーアプリケーションとビジネスプロセスを先進的なアーキテクチャに移行するのは簡単ではなく、高額な費用がかかる可能性があります。



他社と競い、勝ち抜いていくために、多くのビジネスでは次のようなデジタルアプリケーションが利用されています。

運用ソフトウェア：調達、人事、カスタマーエクスペリエンス、その他のビジネス機能を管理する

顧客向けソフトウェア：顧客にセルフサービスの機能を提供し、直接的なデジタルエクスペリエンスを提供する

ビジネスインテリジェンス：大量のデータを知見に変換して健全なビジネス上の意思決定を行う

予測分析：過去のデータを使用して意思決定を導き出す

インテリジェント・データサービス：エンタープライズデータの移動、格納、および変換、およびそうしたデータに基づく対応および学習を行う

機械学習 (ML)：アプリケーションがデータから学習し、新しい情報を導き出す

多くの組織は、顧客の期待がますます高まる市場で競争力を維持するために、アプリケーションやサービスを構築、デプロイ、実行、更新するためのアプリケーション開発速度を向上したいと考えています。それにはコンテナ化された環境への移行が役立ちます。

先進的なコンテナ環境で作業を開始するためのツールとサービスは多数あります。しかし、それらのすべてが、現在の競争の激しい市場でアジリティを維持するために必要な相互運用性を備えているわけではありません。環境全体でアプリケーションを実行できる柔軟性を提供する、オープン・[ハイブリッドクラウド戦略](#)向けに構築されたコンテナと Kubernetes ソリューションを探しましょう。

これらのコンテナ化されたアーキテクチャを実行するには専門知識が必要であり、IT インフラストラクチャの管理よりもアプリケーション開発に重点が置かれている場合は始めるのが難しくなります。しかし、ビジネスがスタック全体を単独で実行する準備ができていなくても、先進的なインフラストラクチャにアクセスする方法は多数あります。そこで、Red Hat Cloud Services のようなクラウド・サービス・プロバイダーが役に立ちます。

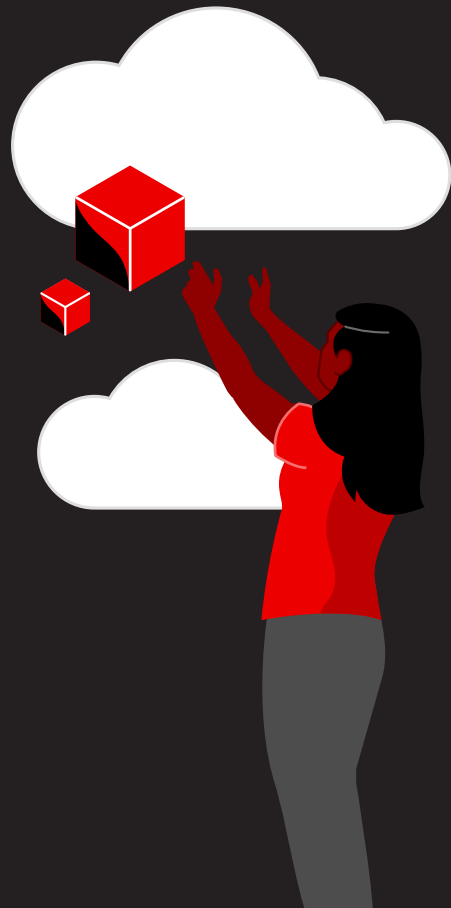


クラウドでのサービスを見つける

クラウドサービスは、サードパーティによってホストおよび管理されるインフラストラクチャ、プラットフォーム、およびソフトウェアのアプリケーションです。

適切なクラウド・サービス・プロバイダーを使用すると、組織がプラットフォームのインフラストラクチャの側面を気にかける必要はほぼなくなります。インフラストラクチャの管理、更新、およびメンテナンスの一部または全部を外部のシステム信頼性エンジニア (SRE) に任せることで、これらのエキスパートは責任を持って Red Hat Cloud Services ソリューションの自動化と管理を行い、Red Hat OpenShift クラスタと補完的な Red Hat アプリケーションおよびデータサービスのデプロイと管理を自動化します。そのため、組織はアプリケーションの迅速な開発に集中でき、それらのアプリケーションの管理に関連する時間とコストを削減できます。

**クラウドサービスについての詳細：
Red Hat OpenShift Cloud Services の Total
Economic Impact™ (総合的な経済効果) を読む**



クラウド・サービス・パートナーを見つけるのは以下のような重要な理由からです

IT 運用チームへのプレッシャーを排除する： サードパーティに日々のプラットフォームのメンテナンス、監視、そして更新の実行のように重要なながらも日常的なタスクを処理してもらうことで、開発チームは、ビジネスに利益をもたらすアプリケーションの構築という、自分たちが最も得意とすることに集中できます。

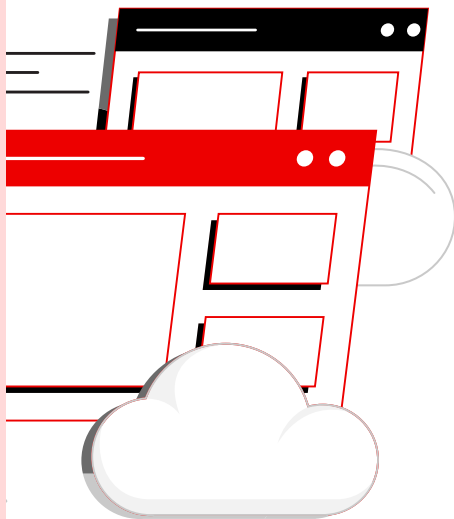
より高い確実性と信頼性をもたらす： クラウド・サービス・プロバイダーは、企業を予期せぬコスト負担から保護するサービスレベル契約 (SLA) を提供し、ミッションクリティカルなアプリケーションの信頼性を確保します。

アプリケーションの提供を高速化する： 理想的なクラウド・サービス・プロバイダーは、企業がアプリケーション開発をすぐに開始できるように、自動化されたプロビジョニングおよび管理機能と常に最新のインフラストラクチャを提供するため、インフラストラクチャ開発から始める必要がありません。



Red Hat のサポート内容：アプリケーション開発を加速するために

アプリケーション開発のモダナイゼーションを検討しているなら、Red Hat OpenShift は優れた最初のステップです。

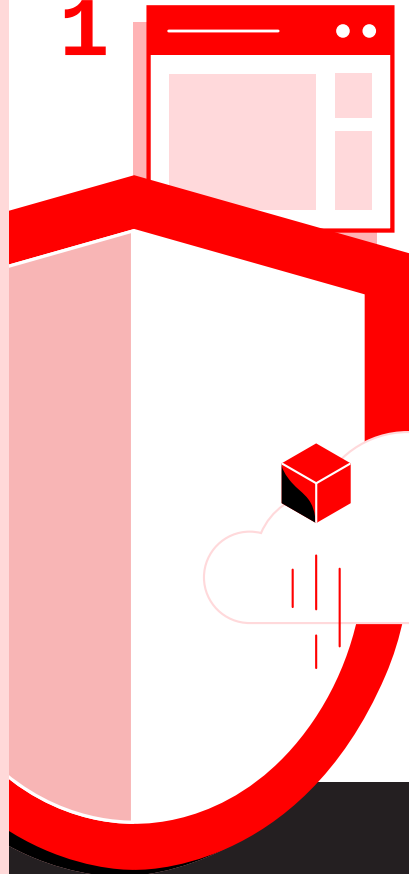


Red Hat OpenShift は、オープン・ハイブリッドクラウド戦略向けに構築された、エンタープライズ対応 Kubernetes コンテナ・プラットフォームです。ハイブリッドクラウド、マルチクラウド、エッジデプロイメントを管理する一貫したアプリケーション・プラットフォームを提供します。OpenShift は、さまざまなタイプの組織向けのセルフマネージド・オプションで、またはマネージド・クラウド・サービスの一部として利用できます。

Red Hat Cloud Services には、[熟練のサイト信頼性エンジニアリング \(SRE\)](#) チームがサポートする最大規模のクラウド・プラットフォームで実行されるフルマネージドのクラウドサービスと、クラスタのデプロイおよび日常的な運用の管理が含まれます。また、Red Hat Cloud Services ではすべてのクラウド間でのエクスペリエンスが統一され、マネージド・アプリケーション・プラットフォームと複数のパブリッククラウド上のアプリケーションが含まれ、一貫した開発者、ライフサイクル、アップグレードのサポート、および一元化された課金機能が提供されます。

フルマネージドのパッケージが不要な場合は、Red Hat Application Services のクラウドサービスおよびミドルウェア製品ポートフォリオによって、開発者、アーキテクト、IT リーダーは、アプリケーションの開発、統合、自動化を行うことができます。このポートフォリオは、大規模でコスト効率の高い方法でビジネスアプリケーションを開発、実装、および実行できるよう、同時に設計されています。Red Hat Application Services は、オンサイト、クラウド、または Red Hat OpenShift のようなコンテナ・プラットフォーム内でも実行できます。

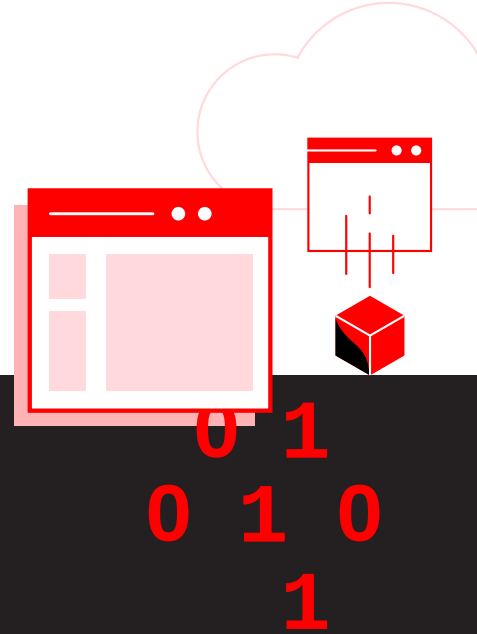
1 0 1 0
1 0



これらはすべて Red Hat のパートナーエコシステムによってサポートされており、Red Hat OpenShift で認定されたソフトウェア・ソリューションを提供するため、あらゆる環境にアプリケーションをデプロイできる柔軟性と、ワークロードが安全でサポートされているという確信が得られ、大規模な自動化が可能になります。

Red Hat のパートナーエコシステムには、150 以上の Red Hat OpenShift 認定オペレーターも含まれており、Red Hat OpenShift で事前にテストされているコンポーネントを使用することで、アプリケーションのデプロイにおけるアジリティ、シンプルさ、信頼性を提供し、価値実現までの時間を短縮します。

さらに、AWS (Red Hat OpenShift on AWS) および Azure (Azure Red Hat OpenShift) で Red Hat OpenShift のマネージドバージョンを利用できます。これらは、マーケットプレースのクレジットを使用してそれぞれのマーケットプレースで購入できます。



セキュリティを考慮したクラウドサービス

多くのクラウドサービスには、インフラストラクチャの更新とパッチ適用を担当するエキスパートがいます。

パッチ適用と更新は、継続的な監視と並行して定期的に行われます。

クラウドサービスは相互に強力的に統合されているため、脆弱性が発生する可能性のある場所が少なくなります。

IT 部門を成長促進の主要な貢献者にする

5

では、クリティカルパスはどのようなものでしょうか？

最初のステップは、自分が思っているよりも簡単に始められることを知ることです。組織が利用できるツールやサービスは数多くあります。また、エンタープライズグレードのソリューションを使用すると、エキスパートや自動化が IT インフラストラクチャおよびデプロイメントの一部または全部を管理する一方、チームはビジネスに専念できるため、時間と費用の両方を節約できます。

また、Red Hat ソリューションを選択するのであれば、Red Hat パートナーエコシステム全体で何千ものパートナーが流動的に連携していることを知っておいてください。つまり、お客様がすでに使用しているツールやすでに享受しているサービスは Red Hat と連動する可能性が高いため、それらを放棄する必要はありません。



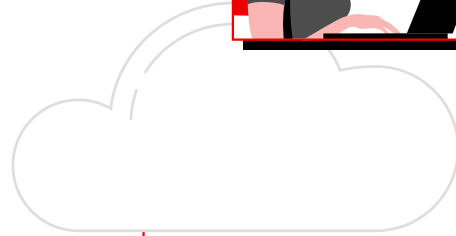
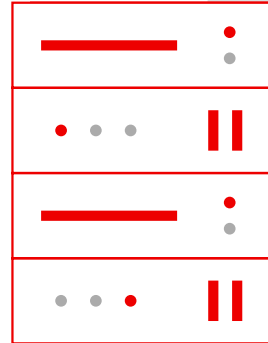
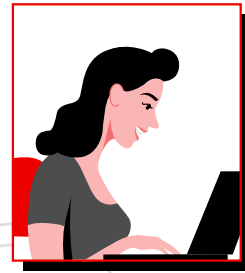


Red Hat でより多くのことを実現

IT 部門の将来を切り拓く

[Red Hat とオープンソース](#)でビジネスに安定性、セキュリティ、イノベーションをもたらす方法をご覧ください。

Red Hat の [IT ソリューション](#)の詳細について、[Red Hat にお問い合わせください](#)。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、新規および既存 IT アプリケーションの統合、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、Red Hat が提供する業界トップレベルのオペレーティングシステムへの標準化、複雑な環境の自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザーです。クラウドプロバイダー、システムインテグレーター、アプリケーションベンダー、お客様、オープンソース・コミュニティの戦略的パートナーとして、Red Hat はデジタル化が進む将来に備える企業を支援します。

アジア太平洋

+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア

1800 733 428

インド

+91 22 3987 8888

インドネシア

001 803 440 224

日本

0120 266 086
03 5798 8510

韓国

080 708 0880

マレーシア

1800 812 678

ニュージーランド

0800 450 503

シンガポール

800 448 1430

中国

800 810 2100

香港

800 901 222

台湾

0800 666 052



fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
#F32007_0922

Copyright© 2022 Red Hat, Inc. Red Hat, Red Hat ロゴ、Ansible、および OpenShift は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. またはその子会社の商標または登録商標です。Linux® は、米国およびその他の国における Linus Torvalds 氏の登録商標です。Gartner および Hype Cycle は、米国および世界における Gartner, Inc. および/またはその関連会社の登録商標およびサービスマークであり、本書では許可を得て使用されています。無断複製・転載を禁じます。